

H3 ロケット 6号機 (30 形態試験機) の  
打上げについて  
〔内閣府特命担当大臣 (宇宙政策) 談話〕

本日、H3 ロケット 6号機 (30 形態試験機) の打上げが成功しました。

H3 ロケットは、我が国の宇宙活動の自立性確保と国際競争力強化のために極めて重要な基幹ロケットです。昨年 12 月の H3 ロケット 8号機の失敗以降、原因究明と対策検討に御尽力され、今般の成功を収められた関係各位に敬意を表します。

今回打上げに成功した H3 ロケット 6号機 (30 形態試験機) は、固体ロケットブースターを装着せず、3基の液体ロケットエンジンのみを適用した、我が国初の大型ロケットでした。これにより、これまで打上げを実施してきた 22 形態や 24 形態に加え、H3 ロケットの全ての形態の打上げに成功したことになります。

今後、国内外の多様な打上げ需要に対応し、H3 ロケットの活用が更に促進されることで、我が国の宇宙産業の一層の発展につながることを期待しております。

内閣府特命担当大臣 (宇宙政策) として、我が国の宇宙開発利用を精力的に進めてまいります。

令和 8 年 6 月 12 日  
内閣府特命担当大臣 (宇宙政策)  
小 野 田 紀 美